

「農業用ドローン」と「農業 DX」を推進するナイルワークス、 第三者割当増資を実施

株式会社ナイルワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小嶋 康弘、以下「ナイルワークス」）は、ヤマハ発動機株式会社、住友商事株式会社（以下、「出資企業」）を引受先とする第三者割当増資を実施しました。この増資により、農業用ドローンの機体設計やクラウドデータサービスの開発基盤および、販売体制の一層の強化を図ります。

日本では、農業就業人口の減少・高齢化・世代交代に伴う農業ノウハウの断絶などの課題を背景に、ドローンやロボット、ICT などを活用した農作業の省力化や、品質管理の効率化が求められています。2030 年には、アグリテックを駆使した農業の国内市場規模は 7,000 億円、農業用ドローンの市場規模も 1,000 億円超と成長が見込まれています。

ナイルワークスは、「新しい農業をつなぐ」をミッションに掲げ、農業が抱える課題をテクノロジーで解決していきます。特別な操縦スキルが不要で誰が作業しても同じ精度で飛行が可能な完全自動の農業用ドローンの飛行技術および、ドローンに搭載した専用カメラで作物の生育をリアルタイムで診断し、診断結果に基づいた栽培管理を提案する技術を強みとしています。過去約 15,000ha の圃場での農業用ドローンの防除実績を元にそのノウハウを蓄積してきました。

今後も高い志で挑戦する姿勢を貫き、変化に柔軟に対応しながら、農業における様々な課題を解決する企業であり続けます。各出資企業および、株主各社やパートナー各社とも協力しながら、一人一人の農家さんの声に真摯に向き合い、最先端技術を駆使して「新しい農業」を提案していきます。



現在開発中の次期機体（Nile-JZ）※ ／ 農地データプラットフォーム NileBank

※次期機体：ヤマハ発動機から提供された“ベース機体”に完全自動運転機能（ハードウェア及びソフトウェア）を追加して Nile-JZ として販売予定。

■会社概要

設立： 2015 年 1 月
所在地： 東京都千代田区神田錦町一丁目 4 番 3 号
代表者： 代表取締役社長 小嶋 康弘
事業内容： 農業用ドローンの開発、製造、販売
デジタル農業・農業 DX における技術開発、サービス提供
農機シェアリングのシステム開発、運用
URL： <https://www.nileworks.co.jp>

以上

本件に関する問い合わせ先
株式会社ナイルワークス 広報
TEL:03-5577-3071 Email:pr@nileworks.co.jp